

§ 富山大学基金の近況

平成30年9月末現在の寄附累計額は、約1億7,383万円となりました。
ご協力ありがとうございました。引き続き宜しくお願いします。

◎ 「富山大学基金」寄附受入状況（平成30年9月末現在）

区 分	件 数	金 額 (円)	備 考
役員・教職員	713	15,161,000	
元教職員	121	8,023,390	
在学生	40	545,000	
同窓会	1,317	31,082,580	
保護者	96	1,185,000	
法人等	108	94,538,880	
一般	15	23,295,000	
計	2,410	173,830,850	

富山大学基金の募集案内にあたり、富山大学同窓会連合会及び各学部同窓会のご協力とご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

§ 富山大学基金の活動

富山大学基金は平成24年4月に設置され、同年8月から募金活動を始めてから、この約6年間には学内の教職員はもとより、企業法人の皆様方、名誉教授の先生方、事務職員のOB・OGの皆様方並びに同窓会連合会のご協力の下、各学部の同窓会の皆様方のご理解とご協力によりまして、平成30年9月末現在の寄附件数は、2,410件、基金寄附総額は、約1億7,383万円となりました。皆様方からのあたたかいご支援、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。皆様方からご寄附をいただいた基金を有効に活用させていただき、本学の独自事業として富山大学基金の財源で平成26年度から平成29年度の間、学生海外留学支援として19名の学生に対して支援を行い、学生の留学生活をより充実したものにすることができました。今後、更に充実していきたいと考えております。

（富山大学基金学生海外留学支援プログラム奨学金受給学生からのメッセージ）



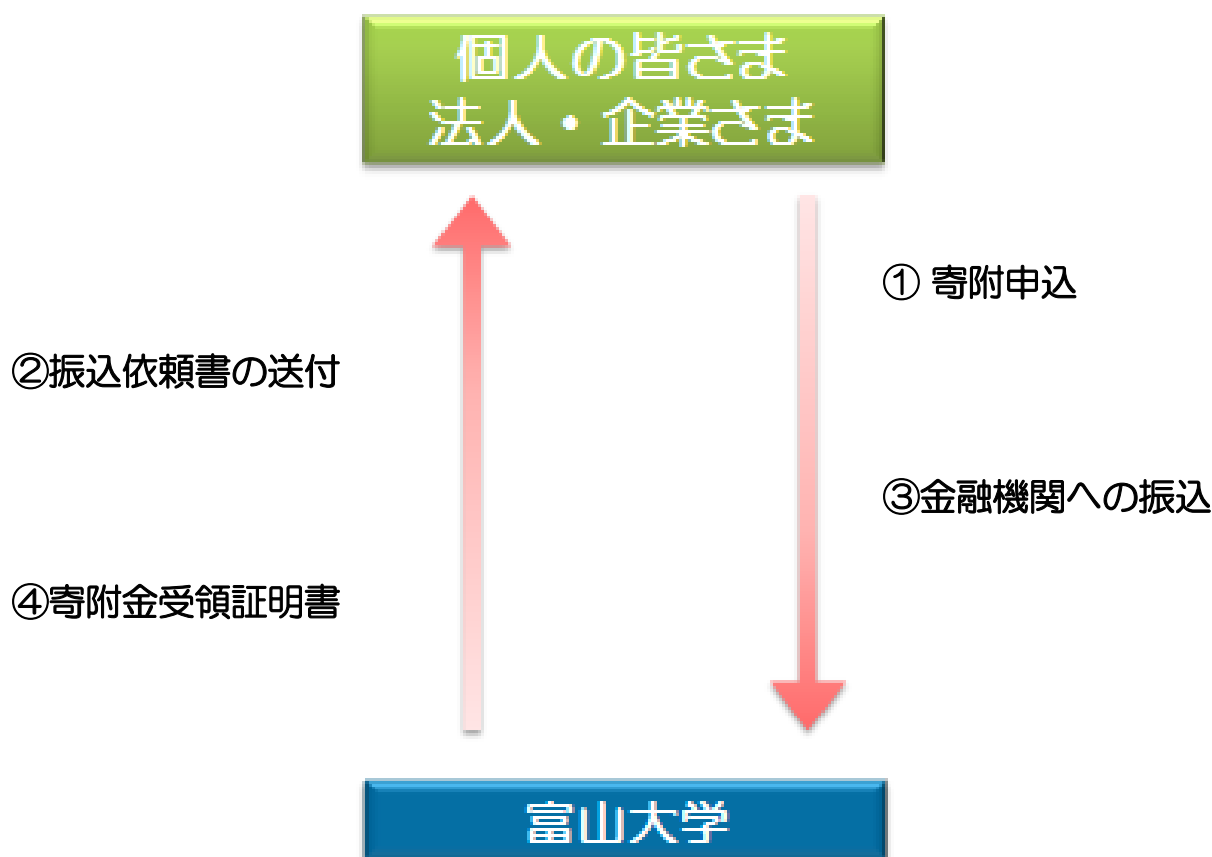
人文科学研究科 修士2年 高木直央
留学機関：ノヴォシビルスク国立大学(ロシア)
留学期間：平成29年8月～平成30年6月

この度は、富山大学基金事業学生海外留学プログラムの奨学生としてご支援いただき、誠にありがとうございました。ロシアにおける日本文学の翻訳に関する研究と語学力の向上を目的とし、交換留学生として約10か月、ノヴォシビルスク国立大学人文科学院にて学ばせていただきました。

授業はロシア人学生の通常授業に参加する形で受けることとなり、留学生には難しいリアルなロシア語を聞き取って内容を理解する必要があったため、とても苦労しました。しかし自習に励んだ結果、徐々に授業についていけるようになりました。研究に関しては指導教員の助言のもと、資料を読み込んだり分析をしたりして進め、授業の成績については先生方と相談し、個別の課題や試験問題を用意いただき、それを達成することで合格の評価を貰うことが出来ました。

順調と言うよりも予想外の出来事や困難が多かった留学でしたが、その分努力を重ね、充実したものになりました。今後もロシア語の勉強と研究を続け、富山とロシア、ひいては日本とロシア両国の関係発展に寄与したいと考えています。

『寄附金の申込み方法』



◎ 寄附金の申込み方法は次のとおりです。

- ① 寄附申込希望者は、下記お問い合わせ先の富山大学基金事務室まで電話、FAX または郵送でお知らせください。
- ② 富山大学から富山大学基金趣意書及び専用の「振込用紙」を郵送いたします。
- ③ 指定金融機関からお振込みください。なお、振込手数料は本学が負担しますので、寄附者様のご負担はございません。ただし、その他の金融機関からお振込みいただく場合は、振込手数料が発生しますので、振込金額欄には、振込手数料を差し引いた金額を記入いただき、振込手数料と合わせてお振込み手続きをお願いします。この場合、振込手数料を含めた金額を寄附金としてお取扱いいたします。また、富山大学基金へのご寄附は何回でも可能です。ご寄附について、寄附者様ごとに累計して管理いたします。
- ④ 寄附金の入金を確認させていただいた後、本学が発行する「寄附金受領証明書」をお送りいたします。

(お問い合わせ先)

富山大学基金事務室

〒930-8555 富山市五福 3190

Tel : 076-445-6178

Fax : 076-445-6014

E-mail : kikin@adm.u-toyama.ac.jp

ご寄附いただいた皆様方で開示をご承諾いただいた方のご芳名を本学ホームページに掲載いたします。誠にありがとうございます。